



# SATUDORA HOLDINGS

## サツドラホールディングスの中期経営計画

当社グループは、2016年度（2017年5月期）から2020年度（2021年5月期）までの5期間を計画期間とする中期経営計画を下記のとおり策定しております。

### 記

#### 1. 中期経営計画の基本方針

当社グループは、「健康で明るい社会の実現に貢献する」という経営理念の下、北海道におけるドラッグストア店舗のチェーン展開を中心に事業を推進して参りました。

現在のドラッグストア業界は、市場全体の成長が鈍化するとともに大手企業による寡占化が進行し、熾烈な生残り競争が行われております。また、今後の企業を取巻く経営環境につきましては、テクノロジーの進化やグローバリズムの拡大などにより、かつて無いほどスピーディかつダイナミックに変化することが予測されます。

こうした中、当社グループは純粋持株会社制へ移行するなど、経営環境の変化へ柔軟かつ機動的に対応するための体制を整備しております。

この中期経営計画は、さらなる飛躍に向けたスタートラインに立つための中期経営計画と位置付け、「北海道の深堀りと次の成長への基盤づくり」をテーマに掲げ、以下の取組みを積極的に推進する方針であります。

#### 【成長戦略】

##### ① 強固なリージョナル・チェーンストアづくり

積極出店戦略によるドミナント化の深耕と店舗標準化による効率性の追求により、収益構造の抜本的な改善を図ります。また、「サツドラ」ブランドを強く確立することで、小売業全体の中での差別化を推進して参ります。

##### ② リージョナル・プラットフォームづくり

北海道のヒトや企業との結びつきを地域マーケティングのプラットフォームと位置づけ、地域の経済インフラとして整備・拡充することで、全国企業にはできない地域密着のマーケティングによる差別化を図って参ります。

##### ③ アジアン・グローバルへの発信

今後も人口増加の見込まれるアジアに向け、北海道ブランドと「サツドラ」ブランドとを発信し、インバウンド向け店舗と越境 EC 取引などにより、インバウンド需要とアウトバウンド需要を積極的に取り込んで参ります。

#### ④ デジタルトランスフォーメーションの推進

AI や IoT、FinTech、Blockchain などの先進のテクノロジーを経営に取り込むことで、生産性の向上に加え、新たなサービスを創出するなど地域のお客さまへ「より便利な生活」を提供するため、積極的なテクノロジーの活用を推進して参ります。

#### 【組織戦略】

#### ⑤ 活躍しつづける人材育成

当社グループの成長を長期間に渡って支える人材を確保するため、配転計画などを含めた個人の成長機会を積極的に拡充するとともに、その成長を公正に評価するための人事評価制度を整備して参ります。

#### ⑥ 多様性のある組織づくり

今後の経営環境の変化に対応するため、人種・性別・生活スタイルなどの異なる多様なヒトが参加し続けられる組織づくりと、当社グループの成長に合わせた役職員の処遇改善を図って参ります。

※2019年5月期より、中期経営計画の成長戦略の1つとして、従来から取組んで参りましたITの活用を「デジタルトランスフォーメーションの推進」として追加いたしました。

## 2. 目標数値（ビジョン2020）

|        |          |
|--------|----------|
| 連結売上高  | 1,000 億円 |
| 連結経常利益 | 30 億円    |
| ROE    | 10%以上    |

以上